

【平成 26 年度 免許状更新講習シラバス】

講習の区分	選択領域			
講習の名称	実践 三味線音楽			
受講者数	20 人			
講習日	平成 26 年 8 月 22 日			
講習時間数	6 時間			
主な受講対象者	小学校、中学校、高等学校の教諭(音楽)			
講習会場 (教室名)	邦楽・日舞演習室			
担当教員	前原 恵美			
講習形態	実技中心の講習			
講習の概要	<p>初心者～経験者対象で実技中心の講習である。楽器と付属品は貸与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 三味線音楽の種類、楽器と付属品に関する知識を講義形式で学び、初心者への説明ポイントを明確にして実践に臨む。 2. 演奏の構えと基本奏法を学び、教室での座奏（椅子演奏）を想定した注意点も知る。 3. 三線譜の読譜と小品演奏を体験し、五線譜と比較しながら多角的に学ぶ。 4. 三味線と声のパートの関わり方の特徴を、西洋音楽と比較しながら学ぶ。 5. 創作のポイントを整理し、アドバイスする。 6. ポイントを意識した創作と発表を行い、評価の観点を整理する。 			
講習の内容・計画 (時間配分等)	時 間	内 容		時間配分
	9:00—9:50	1. 三味線音楽の歴史、分類		50 分
	9:50—10:00	(休憩)		10 分
	10:00—12:00	2. 三味線の付属品、材料、構造と取扱の注意事項 3. セッティングと姿勢（正座演奏と椅子演奏） 4. 調弦の種類と調弦方法 5. 口三味線と読譜（三線譜） 6. 小曲の演奏		120 分
	12:00—13:00	(休憩)		60 分
	13:00—14:30	7. 三味線と声のパートの関わり方 8. 三味線を使った創作のためのポイント、グループ創作実践		90 分
	14:30—14:40	(休憩)		10 分
	14:40—15:20	9. グループ毎の創作発表		40 分
	15:20—16:20	10. まとめ（達成度を確認するレポート）		60 分
	履修認定試験の方法 (評価方法等)	授業内に、テーマに沿ったレポートを課す。		
教科書・教材・参考書	必要に応じて当日配布する。			
その他（受講上の注意事項等）	正座するので、それに適した服装。各自で和手拭いを 1 枚用意すること。			